

## 多治見高校トピックス ～朝日新聞 GLOBE+に多治魂セミナーNo.8 (昆虫食を通じて異文化を知る)が取り上げられました～

今年度から、多治見高校は岐阜県の地域課題探求型学習（ふるさと教育）の推進校になっており、学校を挙げて様々な取り組みを行っています。東濃地方には昆虫食文化が残っており、その文化を利用したふるさと教育を行っています。7月23日（月）には立教大学の野中教授や南アフリカの研究者を招待し、授業と放課後セミナーを行いました。

[https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/26\\_furusato/20190801exchangeSA.pdf](https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/26_furusato/20190801exchangeSA.pdf)

[https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/14\\_topic/20190723tajikon8.pdf](https://school.gifu-net.ed.jp/tajimi-hs/14_topic/20190723tajikon8.pdf)

その時の様子が朝日新聞 GLOBE+に取り上げられました。記事はこちらからご覧いただけます。

<https://globe.asahi.com/article/12626686>

The screenshot shows the GLOBE+ website interface. At the top, there are navigation links for '今月の特集', '特集一覧', and '連載一覧'. Below that are category icons for 'World Now', 'People', 'Lifestyle', 'Travel', 'Learning', and 'Brand'. The main article title is '教育現場に昆虫食 「虫を食べる世界の文化」を知る' with a sub-headline 'Research 歩く・考える' and a date of '2019.08.15'. A large photo shows students in a classroom setting, with one student eating from a small container. Below the photo is a caption: '岐阜県立多治見高校で行われた昆虫食のセミナーでは、日本や南アフリカの昆虫食の研究会も行われた。吉本美奈子撮影'.

On the right side of the article, there is a 'SPONSORED CONTENT' section with a photo of a man working at a desk and the text: '小型のソーラーパネルと蓄電池を組み合わせた分散電源システム。照明やTVなどの家電とセットでレンタルするサービスがアフリカで急速に普及 三豊商事'.

At the bottom of the article, there is a text block: 'たんばく質を効率よく取れ、環境にも優しいと言われる昆虫食。それを活用する動きが世界で盛んになってきた。すでに日本の大学や高校でも研究や体験などの取り組みが始まった。ただ昆虫食に対しては「価格が高すぎる」「養殖の研究が足りない」といった課題を指摘する声もある。世界各国で昆虫食品を販売する第一線のビジネスマンが指摘した問題点とは？ (文・写真＝吉本美奈子、文中敬称略)'

担当：佐賀達矢